
ストと召喚獣 土佐の風雲児×僕とちっさい幼なじみと召喚獣 外伝 元不良総長と可愛い天才画

海の永帝

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカとテストと召喚獣 土佐の風雲児×僕とちっさい幼なじみと召喚獣 外伝 元不良総長と可愛い天才画家

【Nコード】

N8729Y

【作者名】

海の永帝

【あらすじ】

この小説はレフェル様の僕とちっさい幼なじみと召喚獣と自分のバカとテストと召喚獣を合わせた小説です。

第一話（前書き）

久しぶりの投稿です。

第一話

「……眠い。もう少し眠りたかったぜよ」-??
と朝っぱらから一人の高校生が呟いた。その外見は背丈が180を越えていて、顔に無数の傷痕があり特に右目の付近の傷跡が酷いのが特徴で、明らかに他人から見たら、ヤクザに見えるが、もしも傷痕がなかったら、イケメンの部類?に入る。

彼の名は中岡心

高知県出身の土佐弁をしゃべる今時変わった男である。

元不良で四国の不良達からは彼の事を”土佐の狂狼””南海の魔王”と言われた。たびたび関西の不良達と戦いを挑んでいた。

しかし、ある事件により彼は不良の道を引退した後に、祖父から東京の高校に転校しろと言われ東京に向かった。

しかし、第一志望の高校名門で名高い私立秀峰学園を不合格になり、第二志望の文月学園に合格をする事ができ転入する事ができた。

最初は乗り気ではなかったが、ある女の子と出会い、態度を180度変わった。本人いわく

”生きてて、良かったぜよ-!!”だった。

心がしばらく歩いていると

「……心……おはよ……う」 - ？？

と後ろから声が聞こえた。心が振り向く。

「由香里ちゃー！！おはようぜよー！！」

おまわず、声を上げ過ぎの心である。

彼女の名は久蘭由香里【くらんゆかり】

外見は薄紫色でふわふわロングヘアで顔は垂れ目な瞳でかなり可愛い。

心の思い人である。

心いわく、”わしのハートソウルを奪ったのは由香里ちゃだけ”と訳のわからない事を言っている。

心は、腑抜けた顔をする则由香里は

「……？……心君……どうし……たの？」 - 由香里

と言われ心は正気を取り戻し。

「……ハア！！イツ……イヤ、なんでもないぜよー！！」 - 心

「………？」 - 由香里

「そつ、それより早く学校にいかんと遅刻するぜよ。」 - 心

「……うん」 - 由香里

心と由香里と一緒に学校に向かった。

この話は外史の話である。

ようこそバカとテストと召喚獣 土佐の風雲児×僕とちっさい幼なじみと召喚獣 外伝 元不良総長と可愛い天才画家へ

第一話（後書き）

感想と評価、お待ちしております。

第二話（前書き）

久しぶり投稿です。今年最後の投稿です。……短いですが。来年も
よろしく願います。

第二話

く中岡心Sideく

わしと由香里ちゃんは学校に向かっていて途中じゃたが、登校途中の電柱付近に止まっていたぜよ。なぜならそこには段ボールがあり中身が

”ミユく”

”ニヤく”

”ミイく”

「…………捨て猫じゃな」 - 心

「…………ウン」 - 由香里

中身は愛らしい小動物のネコ目ネコ科ネコ【通称猫】の三匹の子猫じゃった。ちなみに色は三匹とも全部まっ白ぜよ。

「……………なでなで」 - 由香里

”ミユく!”

”ニヤく!”

”ミィ〜!”

由香里ちゃんは子猫を優しく撫でている。子猫達は喜んでいる。

……微笑んでいる由香里ちゃんはとても可愛いぜよ!!

……しかし、昨日まで子猫入りの段ボールがなかったぜよ。それに子猫達の体が濡れているぜよ。……そういえば、昨日の夜中雨降っていたのう、恐らく夜中のうちに子猫を置いていったのじゃろう。

”ミィ……ミィー”

「……心…君…この子の…様子が…変だ…よ。」 - 由香里

由香里ちゃんは三匹の白い子猫の中で一番体が小さい子猫に目を付けた。

その子猫は小さな命を何とか保とうとしているが、だんだんと衰弱して来ているぜよ。

「確かに、このままだと死ぬかもしれんのう、……それに子猫達を狙う奴らも来ているぜよ。」 - 心

わしは上を見上げた。電柱の電線には烏【カラス】達が子猫達を狙っているぜよ。

「しょうがない、子猫達を学校に連れて行くかの」 - 心
わしはそう言った、家に子猫を置いても学校に間に合わないぜよ。
後、子猫達をここに置いてても烏の餌になるかもしれないぜよ。

「……でも…学校に…持って…いた…ら…先生に…見つ…かつ…
た…ら」 - 由香里

「大丈夫じゃ、わしに名案があるぜよ。さあ由香里ちゃんわしのバツ
クに子猫を入れるぜよ!!」 - 心

「……うん」 - 由香里

わしは子猫達をバツクの中に入れた。ちなみにわしのバツクには何も
入ってないぜよ。

なぜならわしは教科書や参考書等を自分のロッカーにに置いている
からじゃ!!、わし達は子猫達をバツクに入れた。

”ミユ”

”ニャ”

”ミィ”

「暗いが、辛抱するぜよ。」

わしはバツクのファスナーを閉めたぜよ。

わしはとある人物に電話をかけたぜよ。
……頼む出てくれぜよ。

ガチャ ↑電話が繋がった音

” はい、もしもし ”

繋がったぜよ！！

「堂島かが？わしじゃ心ぜよ。」ー心
わしが電話が掛けたのは堂島知美【どうじまともみ】とゆうクラス
メイトぜよ。ちなみに外見は黒髪のロングヘアーで茶色の瞳で綺麗
な女性で勉強が得意で、まさに文武両道で、男子からは人気がある
のじゃが、……少し恐ろしい所があるぜよ。
” あら、心さん？どうしたのですの？ ”

「すまんが、頼みたい事があるぜよ。」ー心

わしは堂島に用件を言って、急いで文月学園に向かったぜよ。

第二話（後書き）

もしも、中岡心に称号が着いたらどうなるのか？と考えてしまいます。どんな称号になると思いますか？

中岡心は多分レフェルさんの登場キャラクターとの強さランキングは多分こうなるのではと作者なりに考えました。

強さ度

狩谷晃希＞鴉取透＞神埼深紅＞天城富士也〓神薙綾人〓中岡心＞芳乃朋〓＞九条院響＞雨宮つぐみ

論外 久蘭由香里

危険度＋謎の人数

神埼深紅〓堂島知美〓芳乃朋＞＞狩谷晃希＞鴉取透＞中岡心＞天城富士也＞神薙綾人＞＞雨宮つぐみ＞＞＞九条院響＞＞＞＞
＞＞久蘭由香里

です。

自分なりにランキングを書いてしまつてレフェルさん本当に申し訳ございませんでした。

主人公紹介（前書き）

中岡心の簡単なプロフィールを書いて見ました。

主人公紹介

中岡【なかおか】心【しん】

年齢は明久と同じ

誕生日 10月25日

身長184?

体重75Kg

声優 稲○徹

外見はツバサク○ニ○ルの黒鋼と同じで顔に傷が多数ある特に右眼付近の傷が酷いが眼が見える。【体全体に傷もある。】そのために初めて見た人はヤ○ザの構成員に間違えられる。【ちなみに東京に來た時は警察に事情聴取をされた。それも五回】

性格は、外見とは思えない程、優しいが、切れる【仲間がやられた時に】と昔の不良時代の超暴力的と超短氣に戻る。口癖は○○ぜよは生まれ故郷高知県の土佐弁である。

称号 土佐の狂狼 南海の魔王

特技、日本酒を一氣飲み

嫌いな物 納豆、土佐犬

武術は、プロレス技や柔道技が多いが、基本的は我流である。

文月学園にきた理由は前の学校で中岡の相方とやんちゃしまくってばれてしまい停学にされ祖父に東京の学校に行けと言われたので来た。【ちなみに相方はスペインに留学中】

やんちゃ内容は、軽蔑をしていた学年主任や先生の車を解体して売ったり。【疑われたが、ばれなかった。】

敵対していた暴走族のバイクを奪って売った。

三十人の族との喧嘩で相方と一緒に族を倒した。

暴力団の事務所に相方とバイク【Z2】で殴り込んだ。ちなみにこれが不良としての最後の闘いである。

ちなみに動物好き【例外を除く。】

得意科目)

歴史、化学、英語

苦手科目)

美術、音楽

成績

得意科目で400点代

普通科目で300点代

苦手科目で100点未満かそれ以下。

召喚獣)

顔は心をデフォルトした感じで服装が迷彩服で武器は銃器のAK - 47と日本刀で胸の付近に手投弾がついてある。

部活動は一応剣道部の部員だが、基本的は幽霊部員である。

主人公紹介（後書き）

今度こそは、次話を書きます。

……話が変わりますが、みなさんこんな都市伝説を知っていますか？

あの、アメリカのネズミ男が日本の零戦を撃ち落とす映画があるそうですね、みなさん知っていますか？、私も最初は信じられないと思います、あるそうです。知っている人がいるならどうか教えてください。お願いします。

第参話（前書き）

まさか一日に二回も投稿するとは思いませんでした。

第参話

あれから4時間後

場所は文月学園屋上にて現在は昼休み中である。

屋上にて二人の男女がいた。

「堂島、子猫達は容態はどうじゃ？」 - 心

「今の所は、体力も回復していますわ。もし心さん達が早く見つかっていなかったら、…今頃」 - 堂島

「そうじゃたか、危なかったのう……ありがとうぜよ。」 - 心

「御礼なんていいですわ。」 - 心

心は智美にある事を頼んだ。それは

”子猫達をおまんのラボに匿ってくれぜよ。”

と言った。堂島知美は薬品等を作る事が出来る少女である。そのため文月学園には、彼女が作ったラボが存在する。しかし他生徒や教師はラボがあるとは知らないのである。

なぜ、中岡心は知っているか、それはラボに迷い込んだ事があり。その際に堂島知美の実験体【モルモット】になった事がある。しかし中岡心は実験体になった記憶が覚えていないとゆう。

とにかく朝の電話で子猫達をラボに入れてもいいと許可を受け、心と由香里は急いで文月学園に行き。堂島に子猫を入れたバックを渡し。子猫の症状をいい。薬の投与をして欲しいと懇願をした所堂島はこれも承諾をしてラボに隠して貰った。

「いやいや、おまんが友達で本当に助かったぜよ。そういえば猫達に使った薬の代金はどのくらいじゃ？」心

「ざっと10万円ぐらいですわ。」智美

「ぶばつつつ！！10万！！嘘じゃろ……！！」心

「嘘ではありませんわ、今回子猫達に投与したは薬は私の中では史上最高の薬で、開発費や材料費が高くて、この薬が出来るまで、どれくらいの期間が流れたことか」智美

「まさか、払」心

「払わなくてもいいですね。」 - 智美

「本当かが!？」 - 心

「ただし、条件がありますわ。」 - 智美

「条件!？……まさかわしの内蔵でも取るのか？」 - 心

「違いますわ。……でもそれでも」 - 智美

「すまん、それだけは勘弁してくれぜよ。」 - 心
土下座をする中岡心だった。

堂島智美の条件が

「ああ？神薙綾人のアドレスを教えてください」と - 心

「そうですね。」 - 智美

堂島智美の条件が神薙綾人^{かみなぎあやひと}のアドレスであった。

かみなぎあやひと
神薙綾人

中岡心が文月学園に来た後に転校してきた。黒髪のきりつとした瞳でしかも中岡心よりかっこいいのである。中岡心とは特撮関係で話あった事がある。

「わしには、問題はないのじゃが……でもなんでウオツッ……！」
- 心

心が会話の途中でいきなり驚いた。

なぜなら、堂島智美の回りからなんと言えばよいのか青白い怒気もしくは鬼気が出ており、顔が笑っているが目は完全に据わった状態だった。一瞬中岡心は思った。

「下手に聞けばわし、三途の川に直行かもしれないぜよ!?？」

「わ、分かったぜよ。話は聞かんぜよ!!じゃから落ち着いて!!」
- 心

と心がいうと堂島智美の回りの青白い鬼気?が消えた。

「なら、いいですね。」 - 智美

そうやって心は神薙綾人のアドレスを智美に教えた。

「これで、先程の子猫達の薬代は無しにしますわ。子猫達は今日の

放課後に取りに来て下さいまし。それではご機嫌よう。」 - 智美

と言い智美は屋上から出ていった。

中岡心は、その場でしゃがんだ。

しゃがんだ後の第一声が

「…下手なホラー映画より怖かったぜよ。」 - 心

足が震えながら独り言を言う心だった。

第参話（後書き）

なんだか堂島智美さんのキャラクターを変えてしまったのではないかと不安でいっぱいです。

レフェルさん。申し訳ございませんでした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8729y/>

バカとテストと召喚獣 土佐の風雲児×僕とちっさい幼なじみと召喚獣 外伝

2012年1月9日19時50分発行